

搾油粕を飼料に使える！ なたね新品種「ペノカのしずく」

概要 Abstract

- エルシン酸含量とグルコシレート含量が低いダブルロー品種であり、搾油粕は飼料にも利用できる
- 北海道において、収量性や含油率は「キザキノナタネ」と同程度に優れる

- * エルシン酸:ヒトの心臓などに障害を引き起こす
- * グルコシレート:家畜が摂取すると甲状腺肥大を引き起こす
(搾油粕を飼料に用いるためには低含量の必要がある)



カナダのダブルローなたね“Canola”の基準値は2%以下

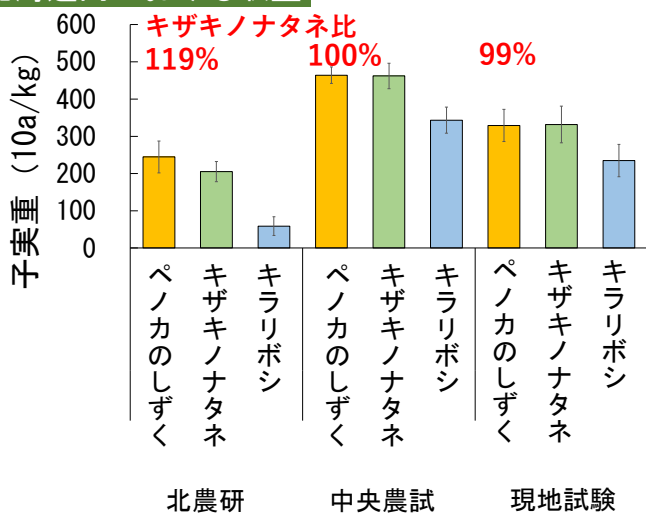
成果 Results

北海道農業研究センター（芽室町）におけるの栽培特性と品質（令和元～3年の平均）

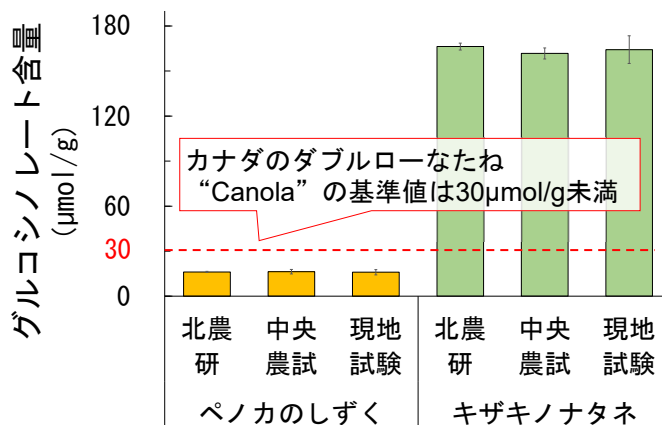
品種名	抽苔期 月/日	開花期 月/日	成熟期 月/日	越冬 個体率 (%)	茎 倒伏 程度 ¹⁾	草丈 (cm)	一次 分枝数 (本)	千粒重 (g)	外観 品質 ²⁾	含油 率 (%)	エルシン酸 含量 (%)
ペノカのしずく	5/4	5/19	7/14	78.4	2.2	134	8.9	4.0	5.6	43.4	0.1
キザキノナタネ	5/2	5/16	7/17	77.4	2.2	127	7.3	4.8	5.3	41.8	0.1
キラリボシ	5/17	6/3	8/2	49.7	3.0	125	8.1	3.1	5.2	38.9	0.0

- 1) 0: 無、1: 微、2: 少、3: 中、4: 多、5: 甚
2) 3: 下、4: 中下、5: 中中、6: 中上、7: 上下、8: 上中、9: 上上

北海道内における収量



グルコシレート含量



北農研（芽室町）と中央農試（長沼町）は令和元～3年の平均
現地試験は、岩見沢市と安平町が令和2～3年および滝川市が令和3年の平均（n=5）

普及 Dissemination

- ◆ 普及見込み：全道のなたね作付け地帯、1000ha（キザキノナタネ置き換え）
- ◆ 栽培上の注意
 1. 他のなたね品種およびアブラナ科植物と交雑するので、十分に隔離された採種圃場で種子増殖する。
 2. 一般栽培では、採種圃由来の種子を使用し、アブラナ科植物から十分隔離して栽培する。

